

あしたの会しんぶん

ご挨拶

平成三十一年が始まり平成から新元号へと変わる時代の流れを感じますが、皆様におかれましては公私ともに健康あつての日々の積み重ねの生活であると思えますので、この一年も健康にお過ごしになりますようお祈り申し上げます。

平成三十一年度は障害福祉事業の報酬見直しで平成三十年四月にあり、約一年経とうとしています。この一年の変化といえば、この報酬見直しの煽りも受けて当法人としては業績としてはあまり芳しくない状況（十二月時点）になっております。障害福祉サービス事業所への評価基準が変わったことで事業所毎に新たな課題も見つかったこともあり、平成三十一年度はより利用者目線でサービスをを行うことや利用者の「笑顔」に繋がる取り組みを充実させていくことも課題となることと思っております。

また法人本部としましては新たな取り組みとして「LINE@」というSNS（ソーシャルネットワークキングサービス）のひとつである「LINE」の機能を使って、事業所の情報の発信や1対1のトークがネット上で行えるサービスをただいま

QRコードはこちら→



反だち検索
「社会福祉法人あしたの会」
でも検索可能です

LINE ID : swo_ashitanokai
HP (ホームページ) : ashitanokai.hp.gogo.jp
【HP上にライン登録のアイコンがあります】

実験的に行っています。これは普段皆さんが連絡ツールとして使用されているこの「LINE」の普及に乗じたものであり、人を介さずに利用相談などを受け付けられる利点を考え、導入した経緯があるためです。これからの利用者やご家族もなかなか行政機関を通してわからない情報も興味があれば、「LINE@」を通して直接施設に尋ねられるという、相談する側からすると、「福祉へのハードルを下げる」効果もあり、時代のニーズに即した取り組みであると考えております。また各事業所からのお知らせ等も検討中であり、ご興味ありましたら、「LINE」より「友だち登録」よろしくお願いたします。（文責：関東）



様々な料理を頂きました。ジュース、食べ

旅のお楽しみ「お昼ご飯」は、倉敷市の海を見ながらみんなで「たこ飯定食」を食べました。たこが苦手な人もいて、反省。昼食後は、昼食場所のお土産売

グループホーム「泊旅行」四国・淡路島

二年に一度の泊旅行。平成三十年六月三日（日）四日（日）行ってきました。（参加者は、利用者二十三名、職員十五名、総勢三十八名）行き先は、四国・淡路島！一日目、各ホームそれぞれ守口市駅京阪百貨店駐車場に集合し、バスで出発です。バスの中では、みんなでマイクを使った「各自の自己紹介からスタート。「ホーム名」「名前」「日中活動先」「旅のお楽しみ」などをインタビュー。



エプロンをつけて気分は職人！壁には、卒業生の絵が飾られていま

「この旅のメインはうどん県ならではの「うどん打ち体験（一日目）」と「イングランドの丘（二日目）」だったのですが、大半は「夜の宴会（カラオケ）」との返答でした。

歩むにゆったり過ぎました。昼食後はバスレク。さたなかホームのKさんが「司会をした」「希望があり、Kさんの進行で、「しりとり大会」「ピンゴゲーム」をしました。ピンゴの最後に、もうひと盛り上がり欲しいということで、「罰ゲーム」！ピンゴカードの裏に「から三十」の数字を書き、くじで当たった人が、罰ゲーム「パーティーゲーム スクラッチ」を削り、お題の発表、コメントをするのですが、一番最後に罰ゲームに当たったのは司会のKさん「隣の座っていたのは、旅行の添乗員さん（男）！さすが旅のプロ！「いいですよ」とKさんの口付けをおでこで受け入れ、この日一番の大盛り上がりでした！盛り上がった後は、一日目のメイン「中野うどん学校」にて「うどん打ち体験」、各ホームごとペアになり、うどんを粉から作っていきます。「こねて」「ふんで」「こねて」「のぼして」「切つて」と一連の工程を体験し、各自お土産用に作りました（後日ホームでおいしく頂きました）。終了後には、「中野うどん学校卒業証書」を頂きました。かの手塚治虫先生もこ

卒業生の壁には、絵が飾られていま

「こねて」「のぼして」「切つて」と一連の工程を体験し、各自お土産用に作り

した。体験終了後、1時間弱ほどバスに揺られ、本日の宿「喜代美山荘 花樹海」へ！旅館にいたら食事の前のお風呂タイム、泉質は「超アルスベ」で、超気持ちいいのですが、アルスベへの配慮に余念なく、各自温泉を楽しみました。今回もどうしても男性スタッフの人数の課題が解消されず、大きな事故はありませんでしたが、同性介助限定スポットでの対応・職員体制は今後も大きな課題です。



イングランドの丘にて楽しい旅行でした！

「こねて」「のぼして」「切つて」と一連の工程を体験し、各自お土産用に作り

「夕食は早々に終え、宴会のスタート！前半は個人によるカラオケタイム♪フルコーラス歌うのは時間的に難しいため、洪々ワンコーラスカラオケ！それはそれでも、個人で歌う人、デュエットする人、ホームを超えて男女でデュエットする人：個人戦を楽しみました。個人戦の後、各ホーム毎のグループカラオケ。グループカラオケで終了かと思った時、一人の利用者さんが「みんなで「恋するフォーチュンクッキー」を歌いたい」と希望が、曲が流れ出すと、みんな前に出て、歌う！踊る！「人生捨てたもんじゃないよね♪」のところが大盛り上がりで、とても楽しそう、ナイフ選曲でした。そして盛り上がり

幕を下ろした。

各自客室に戻り、静かに夜は更けていくのでした。

「二日目は「イングランドの丘」へ。前半は、動物たちと触れ合ったり、アイスを食べたり、園内をまわりました。その後昼食のバーベキュー会場へ。室内で快適適温で優雅なバーベキューを堪能しました。帰りは、「たこせんべいの里」「淡路ハイウェイオアシス」でお土産を購入し、大阪に帰りました。

サテライト型G・H開所

平成三十年五月「かみしまホーム4」、同年七月「きくすいホーム2」のサテライト型グループホームを開所しました。「グループホーム」を利用して居る障害者の中には、共同住居よりも単身の生活を望む人がいる。そういったニーズに対応するサービスタとして、「サテライト型グループホーム」の制度が作られました。母体のグループホームから、徒歩などで十五分圏内のところにワンルームマンションなどを借り、そこで単身生活を行う。支援は、グループホームとほぼ同じで食事提供や必要な支援を受けることができます。ただ条件は、身辺自立はもちろんですが、「家賃を支払う経済力」「地域の住民とコミュニケーションが取れる」、もつとも重要なのが「困ったときにSOSの連絡をホームに取れる」といったことです。

あしたの会のグループホーム利用者さんの中にも「サテライトへ行きたい」と希望が一年前からあり、物件を探してききましたが、なかなか見つからず、今年度五月、七月によく立ち上げる事ができました。希望がかなった利用者さんたちは、「一人暮らしの目標がかなって嬉しい」「周りのことを気にせず好きなことができるので良い」「ここで一生くらしたい」など、とても充実されています。一方、近所の方から、ゴミ捨ての問題で疑惑をかけられたり、

と、地域で単身生活する厳しい現実もありました。

あしたの会としては、利用者のニーズに答えられるよう、「単身生活」でも「共同生活」でも、どちらのスタイルにも対応できるグループホームづくりを行っていきたいと思っております。(文責：大野)

しのみやホーム

京都

十一月十七日土曜日、京都へ行ってきました。今回の行き先は、京都タワーと醍醐寺です。この日はお天気も良く、車でまずは京都タワーへ。利用者全員参加の七名、職員二名(三名の予定でしたが、急遽変更になり…)そしてこれが後に大きな反省に繋がるのでした。九名でホームを出発し、二時間ほどで京都タワーに到着しました。まずは全員で展望台へ。京都市内の景色を望遠鏡で楽しんだり、記念メダルを作ったり、記念撮影したのち、その日催しのあった「京都タワーでおパンジー」というVR(バーチャリアリティ)体験をするチーム(利用者三名、職員一名)、お土産売り場を散策するチーム(利用者四名、職員一名)、2チームに分かれてグループ活動。VRパンジー体験料七百元。微妙でしたが、体験された利用者さんは、喜ばれていました。次は、本物のパンジージャンプを体験させてあげたいと思いましたが、

お昼は、京都タワーの近くのヨドバシカメラのグルメフロアへ。ちよつと豪華な洋食ランチを食べ、大満足。昼食後は、醍醐寺へ移動。世界文化遺産の醍醐寺を拝観する予定でしたが、ハプニング発生! 予定していた職員がいたら、拝観できなかったのですが、断念することになってしまいました。職員体制に反省の残るレクになってしまいました。この教訓を次の春レクには活かして、挽回できるように繋げていけたらと思います。(文責：関戸)



京都タワー展望台にて(望远…)

さたなかホーム

防災センター

秋のレクリエーションとして、十一月二十四日土曜日に阿倍野防災センターへ行きました。あいにくのリニューアル中で、本来の体験コーナーではなかったのですが、バーチャルでの煙中避難や起震車に乗って震度7の体験をしました。また、一―九番通報や初期消火や応急救護の方法などを学びました。急救助の方法などを学びました。ちよつと、世界の消防車の歴史パネルと、世界の消防車の歴史

史ミニカーの特別展が開催中だったもので、それらも見学しました。最近大阪にも地震や台風被害があったので、防災意識を高める良い機会となりました。ちなみにリニューアル後は、「あべのタスカル」の愛称になるそうです。近くにあった「あべのキューズタウン」のレストランで昼食をとった後、大阪歴史博物館とNHK大阪放送局に行きました。距離的にもちよつと良く、行きも帰りも渋滞なくスムーズで、気持ち良く一日を過ごすことができました。何よりもメンバー7人揃って行けたことが嬉しかったです。(文責：神谷)



火災の映像めがけて消火活動体験

かみしまホーム

バーベキュー

秋のレクリエーションの行き先はくろんど池でのバーベキューでした。女性中心のかみしまメンバーは「バーベキューだけ？」と欲深く、バーベキュー後にカフェでスイーツにも立ち寄ることにしました。

当日朝は、まずは近くのスーパーでお買い物。買い物終了と

思ったなら「ワインナーを買ってない!」と気付いて買いに戻ったり。確かに、結局ワインナーは一番人気だったかも。車に揺られてくろんど池に着き、とりあえずみんな池の周りを歩いて回り、普段の運動不足解消と、バーベキューに備えてお腹を空かせることができました。

今回のバーベキューの目玉は「サンマ」でした。ただ、いい匂いがし過ぎたのか?猫が寄ってきて、サンマを取られるのではないかとヒヤヒヤさせられました。準備も片づけもメンバーさん達が手伝ってくれたのであつという間に終わりました。帰りのスイーツは星乃珈琲店というお店。パンケーキを頼んだメンバーが多かったです。食欲の秋全開の秋レクでした。(文責：出口)



現地で集合写真撮り忘れ、ホーム前で

きくすいホーム

バーベキュー

当日はギリギリまで雲行きが怪しく心配されましたが、皆の折りが通じ予定通りバーベキューをすることが出来ました。

十月二十七日土曜日、今年もくろんど池でのレクリエーション。今回は、前回から新しいメンバーが三名加わり盛り上がりました。約三分のドライブで到着です。近くにこんな自然豊かな場所があるなんて!自由に伸び伸び過ごせる所です。到着すると、手漕ぎボート・スワンボートを楽しむ人、鯉の餌やりを楽しむ人、散歩を楽しむ人、日向ぼっこでほつこりする人、それぞれの時間を過ごしました。

その後、いい感じでお腹が空いてきたところで、待つてました。バーベキュー! お肉や野菜を焼き始めると、いい香りがして更に食欲を誘います。皆いつも以上に箸がすすみ、止まりません。最後は焼きそばで、お腹いっぱいになり大満足でした! 自然・バーベキューを満喫したレクリエーションとなりました。次回のレクリエーションもくろんど池にしようかなあ…! (文責：矢富)



バーベキュー最高!

クローバー

はじめに

平成二十七年十一月より、就労移行支援事業「クローバー」が開所となり、この新聞が発行されることには、丸三年を終え、四年目の事業のスタートを切っている頃だと思えます。

立ち上げた当初は、事業所を利用される利用者数も少ない状態でしたが、平成二十九年四月から、支援学校を卒業された方の事業所利用が本格的となり、徐々に活気あふれる事業所となつていきました。また、同年度の利用者の方が多いこともあり、お互いに励まし合い、時には切磋琢磨しながら、就労という目標に向けて訓練・支援の本格化が始まっていきました。

その中で、当事業所の訓練にご協力して頂ける企業様も増えていき、現在では、八社程の企業様が利用者の方の就労に向けた実習や雇用のご協力をして頂ける状態となりました。そのおかげもありまして、五名の利用者の方が就労に結びついております。

今後、多様化する利用者及びご家族の方のニーズに応じていけるよう、職員一丸となり、利用者訓練・支援の向上に努めていきながら、利用者の方が、「楽しい」「頑張ろう」と思える事業所環境にも努めていく所存です。

課外活動

クローバーでは、利用者の皆

様の意識の向上や見聞を広げることを目的に、企業見学等の課外活動を行っております。平成三十年四月二十三日には、寝屋川市にある株式会社エクセディ太陽に企業見学へ行きました。エクセディ太陽では、「エクセディで働いて良かったと思える会社」を大切に、障がい者雇用を行っており、従業員二十八名（障がいをお持ちの方）・スタッフ六名の体制で、車の部品に関わるパーツの組付け等の仕事を行っております。従業員の方の作業スピードや正確性に、やや圧倒されておられる利用者の方もいらつしやいました。最初からできていた訳ではなく、努力の積み重ねの結果であるというお話があり、「努力の積み重ね」が経験や成長に繋がることを多くの利用者の方が学ぶことができました。

平成三十年九月十二日には、大東市にあるパナソニックハートファームアソシエイツ株式会社（以下、ハートファーム）へ企業見学に行きました。ハートファームでは、障がいをお持ちの方が、外周や建物内の清掃の業務を行っております。当事業所でも清掃の実習があります。実際に仕事として清掃に取り組んでおられる方の仕事に対する姿勢・責任感等を目の当たりにし、「次からは自分もくしていこう」と学び、吸収されておられました。

平成三十年十月三日は、「障害者就職面接会」に参加しました。当日は、実際に面接を受

けるわけではなく、どんな雰囲気なのか？どんな企業や職種があるのか？面接を受けに来ている方の服装・姿勢・受け答えなどを知らること等を主体として参加しました。各利用者、興味のあるブースなどを見学しに行ったりしておられ、とても有意義な時間になったと思います。



課外活動の様子



実習レポート

クローバーでは、就職に向けた訓練のプログラムとして、①「職場体験実習」②「企業実習」③「就労前実習」の3種類の実習があります。各実習の内容に関しましては、前回の新聞でもお伝えさせて頂いておりますが、今回も訓練生

が実習に取り組んでいる風景を掲載させていただきます。今回は3枚の掲載ですが、次号でも、色々な実習風景を掲載していこうと思えます。



それぞれの場で実習に取り組んでいます



卒業式①②

平成三十年六月十二日に、2名の訓練生の卒業式を行いました。クローバーという「卒業式」とは、一般就労に結びつかれた訓練生に対して、クローバー利用の最終日に卒業証書を渡す催しです。

今回、卒業された訓練生Uさんは、一年六か月程の企業実習

を行ってまいりました。最初は、午前中のみ清掃業務での雇用を前提とした実習でしたが、実習先での勤務態度・勤務に取り組む姿勢・意欲などを企業様にご評価頂き、最終的には、一日七時間の内勤務での雇用の打診があり、この度、一日七時間の内勤務の一般就労となりました。卒業式では、Uさんから訓練生に対してのメッセージとして「辛いこともあると思いますが、それを乗り越えていくことが、自分の力に繋がると思うので、諦めず向き合ってください」とが大事だと思えます」という旨の、温かいメッセージを頂きました。



卒業式①

もう一名の訓練生Sさんは、卒業された某支援学校在学時の進路は、「生活介護」の方向で進んでおりましたが、本人の希望もあり、進路を「生活介護」から「就労移行支援事業（当事業所）」へ変更し、利用開始となる経緯がありました。

訓練生Sさんは、様々な職場体験実習に取り組む中で、自分の課題が分かっているにもかかわらず、本人自身も苦しみ、もどかしい気

持ちの中で、就労に向けた訓練を行ってきておりましたが、Sさんは、課題から目を背けたり、責任転嫁することなく、自分自身としっかり向き合い、課題を克服していくために自分を戒め、自分自身に何度も言い聞かせるという努力を行ってまいりました。特に利用開始後十五か月目からの半年間は、周囲も驚くほどの成長・変化が見られ、「諦めなければ、人は成長し変わっていく」と私自身も本人を通じて教わりました。卒業式では、Sさんから訓練生に対してのメッセージとして「色々な失敗はあると思いますが、失敗した時に、そのことを隠したり、逃げたりせず、向き合ってください。また、ふてくされたりせず、諦めず、課題や失敗と向き合い努力し続けていくことが大事だと思えます」という旨の温かいメッセージを頂きました。

クローバーでの就労訓練は、ゴールではありませんが、ここから新たなスタートとなります。楽しいことだけでなく、辛いこともあると思いますが、めげずに働き続けて欲しいと願っています。また、クローバーでは、「職場定着支援」という取り組みを行っておりますので、職員が企業訪問を行い、何か困ったことが起きていれば解決に向けて対応したり、就労した訓練生が事業所を訪れ、近況報告や相談対応等を行い、長く働き続けていくことができるように努めてまいります。

Sさんを通じて、可能性は無
限大！人は変われる・成長でき
ることを教えてもらいました。
この新聞を読まれている方には、
「就職は無理だ」と決めず、
「チャレンジしてみよう・チャ
レンジさせてみよう」と、ぜひ
チャレンジして欲しいと思いま
す。



卒業式②

卒業式③

平成三十年九月二十一日に、
訓練生Tさんの「卒業式」を行
いました。

今回卒業された訓練生Tさん
は、支援学校を卒業した後、
当事業所を利用されました。T
さんは、最初は、「働くこと」
を知るために、職場体験実習
(清掃)に取り組んでいました
が、その実習がTさんにとって
「自分に合っている仕事」であ
り「働き続けていくことができ
る仕事」であったため、一年六
か月程継続して職場体験実習か
ら企業実習へと移行しながら、
雇用を目指しておりました。
Tさんは、体調管理・実習
(仕事)に対する責任感を高く
持ち、休むことなく(Tさんは、
実習に支障をきたさない様に、

通院や用事を調整したりしてい
ました。)取り組んでいたこと・
実習に対する姿勢や責任感が
評価され、雇用につくこと
ができました。

卒業式では、Tさんから
訓練生に対してのメッセージと
して、「体調管理の大切さ・責
任感を持つこと(本人は執念と
おっしゃっていました)決めら
れた時間の中で実習(仕事)を
終えることができるように工夫
し、スピードを考えながら仕事
をすること」を意識することが
大切であると思うというお話を
されていました。また、「自分
に向いている仕事であるかどう
か」これも大切なことであるとい
うメッセージを送られていま
した。



卒業式③

卒業式④

平成三十年十一月十五日に、
訓練生Nさんの「卒業式」を行
いました。

今回卒業された訓練生Nさん
も、支援学校を卒業した後、
当事業所を利用されました。N
さんは、やや人見知りな所があ
り、自分の思いや気持ちを相手
に伝えることが苦手でしたが、



卒業式④

苦手なことと向き合い、人とコ
ミュニケーションを図れるよう
になりたい！という思いから、
コンビニやスーパーマーケット
の実習での接客を通じて、課題
と向き合っていました。どん
な時もめげず・諦めず取り組ん
できたTさんでしたが、いざ、
就職活動を目の前にして少し
躊躇することもありました。が、
そこから目を背けることなく、
努力を積み重ね、フルタイムで
の就職に結びつくことができました。
卒業式では、訓練生からNさ
んへ質問の時間を設け、「苦し
かったこと・しんどかったこと
は何ですか？」という質問に対
しては、「就職するための訓練
に対して、自分にとって必要な
ことだから、苦しい・しんどい
と思わなかった」と返答してお
られたのが印象的でした。また、
就職するために必要なことと
して、Nさんも「体調管理の大
切さ・責任を持つこと・決めら
れた時間で仕事を終えることが
できるようにすることが大切だ
と思います」とメッセージを送っ
ておられました。
(文責：稲生)

グッディー&サンタ

日帰りバス旅行

平成三十年十月五日、
グッディーホームとサ
ンタ・ランドで滋賀県
の信楽・竜王方面へ日
帰りバス旅行に行つて
きました。年に一回の
合同行事、みんなこの
日をとっても楽しみにし
ていました♪

行きのバスの中では
みんな大好きカラオケ
タイム！みんな楽しそ
うに歌っていました！
まずは焼き物で有名
な信楽へ、目的地に着
くと大きなたぬき(集
合写真をご覧ください)
がお出迎えしてくれま
した。今回は信楽焼の
絵付け体験をしました。



絵付け体験中 真剣です



みんなで盛り上がりました！

昼食後はバスに乗って竜王に
ある道の駅「アグリパーク
竜王」へ。芋畑に行つて芋掘り
体験をする予定だったんですが、
前日の雨で畑がぬれてしまい、
足場の状態が良くないとのこと
で、中止に。みんな残念があつて
いました。その代わりに、お芋
をあらかじめ掘つて用意して頂
き、持つて帰れることになり、
お芋の大きさにみんな大びっく
り！いいお土産ができました



すき焼御膳 おしかったです

げる人もいれば、時間いっぱい
使つて仕上げている人、メンパー
も職員も夢中になって絵付けを
しました。絵付け後乾燥させ、
窯で焼き上げ、仕上げがりは
約一ヶ月後です。(その後、無
事に仕上がったものが届き、全
員にお渡ししています。どれも
個性豊かで素敵な作品でした★)
昼食は「牛すき焼御膳」を頂
きました。中にはちよつと物足
りなかったという人もいまし
ましたが、ほとんどのメンパーは満
足！「おいしかった」と言つて
いました。昼食後はお土産屋さ
んを見て回つたり、色んな焼き
物を見学したりして、それぞれ
過ごしました。食後のデザート
にアイスを買つて食べている人
もいました。



信楽といえば、たぬき！とても大きかったです！



パーキングエリアでコロケ購入♪

♪ここでもお土産を見たり、ジエ
ラートを食べたり、ゆつたりと
過ごすことができました。
帰りのバスではアニメ映画の
上映をしました。楽しんで観る
人、疲れて寝る人もいました。
途中、草津パーキングエリアに
寄つて休憩を取りました。買い
忘れたお土産を買う人、肉まん
や近江牛コロケを買つて食べ
る人、ここでもそれぞれの楽し
み方で過ごしていました。
芋掘りができなかったのはと
ても残念でしたが、今回もみん
なで楽しい時間を過ごせたと思
います。次回はどこに行きましよ
うか？楽しみですね！
(文責：森)

サンタ・ランド

はつらつ運動会

門真市の障がい者施設が中心として行っている「はつらつ運動会」が十月二十日土曜日に開催されました。門真市長も参加され、一緒にパン食い競争も行いました。



屋から帰れてよかったです！

ただ天候は：朝から雨が降っていたため体育館での運動会！昼からは雨も止んだので運動場で競技を行う事になりました。室内から外へ、というハードな一面もありましたがメンバーが楽しんでおられました。今年度も無事終了に感謝です。



販売の様子

お疲れ様会

今年のお疲れ様会の昼食は：メンバー会議でみんな決めてみた☆多。メニューはクリームシチュー・鶏のからあげ・サラダ・おにぎりでした。

皆で材料を切って、おにぎりも一生懸命にぎってくれました。慣れない三角おにぎりに苦戦しているメンバーさんもおられました。味があつてよかったです。午後からは送迎士の職員も入ってのカラオケタイムも増えています。メンバーさんが多かったです。



一年の締めくくり行事です

行事ではないのですが：外部から講師を招いてのデコページ制作の息抜きに行い、みんなを貼りつけて行く遊びから技術を身に付ける取り組みを行いました。最初は、メンバーさんも「したくない」「できない」という消極的な発言が多かったのですが：やりたいメンバーさんが

テーマに沿って

この度、サンタのしめ縄飾りを北は北海道・南は鹿児島までご購入して頂きました。一月には、成人式の帯留めの注文を受ける中、今年もコーサージュとアクセサリーの注文が来ております。



ネット販売の画面

授産について

また、みんなが作った商品もネット販売をしたりライブ配信で販売させてもらい、工賃も徐々に増えてきております。この様にみんなで、毎月のテーマ・目標を掲げ、今後も作成と販売にみんな力を注いでいきたいと思っております。

お知らせ

三月二日土曜日、三日日曜日、門真市ふれあい祭りに授産製品を出展販売します。今回は雑貨・コーサージュ・アクセサリーを販売予定しております。お時間ある方・ご興味がある方も是非、お友達をお誘いあわせの上、見に来てください。(文責：浅崎)

グッディーホーム

エコバッグ作り

九月一日は月に一回の土曜日出勤の日でした。この日は作業はお休みも兼ねてオリジナルの「エコバッグ作り」体験をしました。材料は布用のペンと無地のエコバッグ、アイロンです。

デザインは自由なのでみんなにお任せ！迷わずに描いていく人、慎重にゆっくりと描いていく人、それぞれのペースで取り組みました。何を描いていいかわからない人はデザインの見本帳を見ながら描きました。

絵を描き終わるとまずは乾燥させ、その後アイロンをあてて色を定着させていきます。アイロンの熱が冷めたら完成です！動物、食べ物、お花などがデザインされたオリジナルのエコバッグができました！みんなその日のうちに持ち帰り、さっそく次の出勤日から使っているメンバーもいました。



オリジナルエコバッグの完成！

★みんなの気持ちに合ったように、良かった良かったです！

太陽の塔 見学

十一月十六日、万博記念公園にある太陽の塔の見学に行ってきました。平成三十年三月から塔の内部公開が始まり、なかなか



太陽の塔の中を見てきました！

そしていよいよ塔の内部へ！中央に大きな生命の樹があり、階段を上りながら係員さんの説明を受けます。下から上へ、生命の進化が表現されていて、なんとも不思議な空間でした。いつも外から見ていた太陽の塔、中はこんな風になっていました！と驚きました。みなさんも機会があればぜひ太陽の塔の内部見学に行ってみてください！

クリスマス会

十二月二十五日クリスマス会当日！恒例のクリスマス会を行いました。今回の昼食のメニューは「クリームシチュー」、まず



ビンゴ大会で景品ゲット！

みなさん楽しんでいました。午後からは、有志のメンバーと職員による「白雪姫」の劇です。練習不足で多少グダグダでしたがそこは勢いでカバー！なかなか受けていました！(そんな気がしません) 次はビンゴ大会をして、ビンゴになった人から景品を選び、最後におやつを食べて締めくくりました (文責：森)

次回の発行をお楽しみに！

